

流域水循環計画策定の手引き

流域水循環協議会の設置・運営、流域水循環計画の策定・推進に関するそれぞれの基本的な考え方の解説を具体例を用いて提示

1. 流域マネジメントの基本的な考え方

1. 流域マネジメントとは

水循環基本法、水循環基本計画での流域マネジメントの位置づけ等の解説

2. 対象とする地域の範囲

3. 対象とする分野

4. 取組を推進する主体と連携する関係者

5. 既存の協議会との関係

6. 流域水循環計画の内容

7. 各種政策や他の計画との関係

8. 流域水循環計画策定に当たっての住民意見の反映

9. 流域水循環計画の評価

流域水循環協議会の設置・運営及び流域水循環計画の策定・推進にあたり必要となる検討事項についての基本的な考え方を水循環基本計画の記載内容に沿って解説

2. 流域水循環計画策定の手順と参考となる事例

STEP1. 水循環の状況把握

STEP2. 水循環に関する理念・将来像・基本方針の設定

STEP3. 水循環に関する目標設定

STEP4. 具体的対策の検討

STEP5. 推進方策の検討

水循環の課題や将来像の共有から、計画の策定を経て、関係者が一体で取組むための、基本的な進め方について順を追って具体的事例を用いて提示

水循環に関する計画事例集

今後の流域水循環計画の策定に当たり参考となる全国各地19ヶ所の先進的な計画や取組事例を掲載

各事例を項目別に比較検討可能